

# 日刊 労働千葉

85. 1. 25

No. 1847

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二二二七二〇七

## 託結マル革本部「労働」当局の政治的処分を暴く

### 第15回 公判「布施」

第15回「布施公判」が、一月二三日千葉地裁でおこなわれ、前回10月3日の吉岡一証人につづき、吉岡正明本部長が原告側証人として出廷し、主尋問と、当局側弁護人による反対尋問がおこなわれた。

#### 吉岡法対部長が当局側主張を完ぶなきまでに粉碎

公判は、前回より弁護側の立証段階に入っていたが、今回主尋問に立った吉岡法対部長は、当局側の「労働千葉が当局のピケラインに突入し、職場の秩序をいぢるしく乱した」なる主張が全く事実と反するものであること、4月15日当日の責任者は布施書記長ではないこと、従って処分は全く不当であることについて明確に証言した。

すなわち、①当日の責任者は執行委員会で吉岡法対部長（津田沼支部担当執行委員）となっていたこと。その理由は、津田沼支部長を永く経験し、電車運行はもちろんスト立ち上りの際の複雑な作業等に精通していたことという点、②事実問題として、労働千葉側はピケラインに突入などしていない。Uターンを開始しようとした時、前方より労働「本部」側にいた当局ピケラインをはねとばし労働「本部」側デモ隊が突っこんできたという点、③混乱の原因は、労働「本部」が津田沼におしかけ、投石・竹ざオでつく等、労働千葉の組織破壊を目的とした暴挙

をおこなった事である点を明らかにした。この証言によって、処分が全く不当であることと、今回の処分が、当局「労働」本部「革マル」が結託した政治的処分であったことが鮮明に暴き出された。

#### 当局「労働」本部「革マル」の結託ぶりが暴かれて、しどろもどろ

これに対し、反対尋問に立った当局側弁護人は、「立上り現協をやらなくとも電車はスムーズに動く」などと全くの無知ぶりをさらけ出し、「ピケライン突破」問題も、労働「本部」がピケラインをはねとばした事は見ようとせず、「とにかくピケラインにふれたのは事実でしょう」とつじつま合わせにきゅうきゅうとする結果に終始し、早々と切り上げざるをえなかったのである。

次回11月15日の公判では、中野委員長が証人として出廷し、さらに当局側主張の矛盾・労働「本部」革マルと当局の意図的結託の問題を全面的に暴いていく予定である。

破防法有罪判決を許すな！  
新たな破防法弾圧を許すな！  
刑法改悪・拘禁二法上程を許すな！  
軍事大国化・憲法改悪を許すな！

■映画

『武器なきたたかい』（山本薩夫監督）

■講演

「再びファシズムの道を許さないために」

飛鳥田一雄

日本社会党  
前委員長  
・弁護士

「憲法第九条と破防法」

星野安三郎

立正大学教授  
憲法学者

■その他 各界人士の発言

■司会 新谷のり子 歌手

2月3日(日) 午前10時開会

中央会館 有楽町線・新富町駅 3分  
日比谷線・東銀座駅 6分



- 2・3集会 呼びかけ人
- |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|
| 猪俣 部 | 美濃 武 | 喜屋 倉 | 鎌倉 儀 | 角田 儀 | 降旗 儀 | 丸木 利 | 毛利 儀 | 南木 利 | 森田 儀 | 内田 儀 | 羽田 儀 | 柏木 儀 | 佐々木 儀 | 穂積 儀 | 上原 儀 | 井上 儀 | 八木 儀 | 横原 儀 | 北原 儀 | 中野 儀 | 天谷 儀 | 長谷川 儀 |
| 猪俣 部 | 美濃 武 | 喜屋 倉 | 鎌倉 儀 | 角田 儀 | 降旗 儀 | 丸木 利 | 毛利 儀 | 南木 利 | 森田 儀 | 内田 儀 | 羽田 儀 | 柏木 儀 | 佐々木 儀 | 穂積 儀 | 上原 儀 | 井上 儀 | 八木 儀 | 横原 儀 | 北原 儀 | 中野 儀 | 天谷 儀 | 長谷川 儀 |
- 連絡先 東京都港区新橋 2-9-16  
破防法裁判闘争を支える会

# 2・3 破防法とたたかちた国民大集会

## 結集しよう！ 暗黒の政治を許さぬために

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！